

心房中隔欠損症に対する冠動脈CT検査 を受けられる患者の皆様へ

放射線技師部では、心房中隔欠損症に対する冠動脈CTの最適な画像表示方法に関する調査をしています。

調査の目的

2013年8月から2014年9月までに心房中隔欠損症に対する冠動脈CT検査を受けられた方を対象とし、より心房中隔欠損孔が明瞭に描出されるための画像表示方法を検討することを目的としています。

調査の内容

この調査では各患者さんのCT画像上の計測値を調査します。症例毎に背景・治療に関する項目等のデータを使用をします。通常の診療の範囲内で得られた情報を研究対象とするので、患者さんに日常診療以外の負担が生じることはありません。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

【個人情報管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

【利益相反について】

この研究を行うにあたり、特定の企業の支援を受けたり、費用が発生することはありません。

【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院 放射線技師部

担当者 中村 義隆

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野3丁目2番1号

電話 093-511-2000(代)